

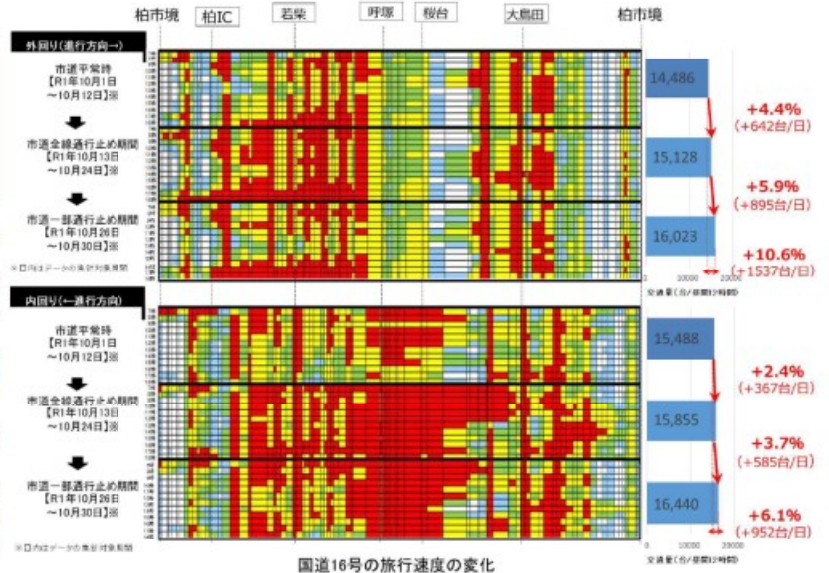
# 期待される整備効果【防災】

- 令和元年の台風19号の洪水調整で、**田中調節池内の市道が通行止め**になりました。
- 田中調節池内の市道の地域外に拠点を持つ抜け道交通が国道16号に集中し、**平常時以上の混雑**が発生しました。
- 豪雨災害時における道路網の脆弱性が顕在化したところであり、千葉北西連絡道路の整備により、**災害時における安定した人・モノの流れの確保が期待**されます。

## ■ 田中調節池内の市道通行止め時の周辺道路の状況

### ○ 国道16号

- 交通量は、平常時と比較して2~5%前後増加し、さらに一部通行止め期間は全線通行止め期間に加え4~6%増加
- 外回りは、全線通行止め期間において柏IC~若菜にかけて旅行速度の低下が発生
- 内回りは、全線通行止め期間においては柏IC南部~大島田にかけて、一部通行止め期間では柏IC南部~桜台南部にかけて旅行速度の低下が発生

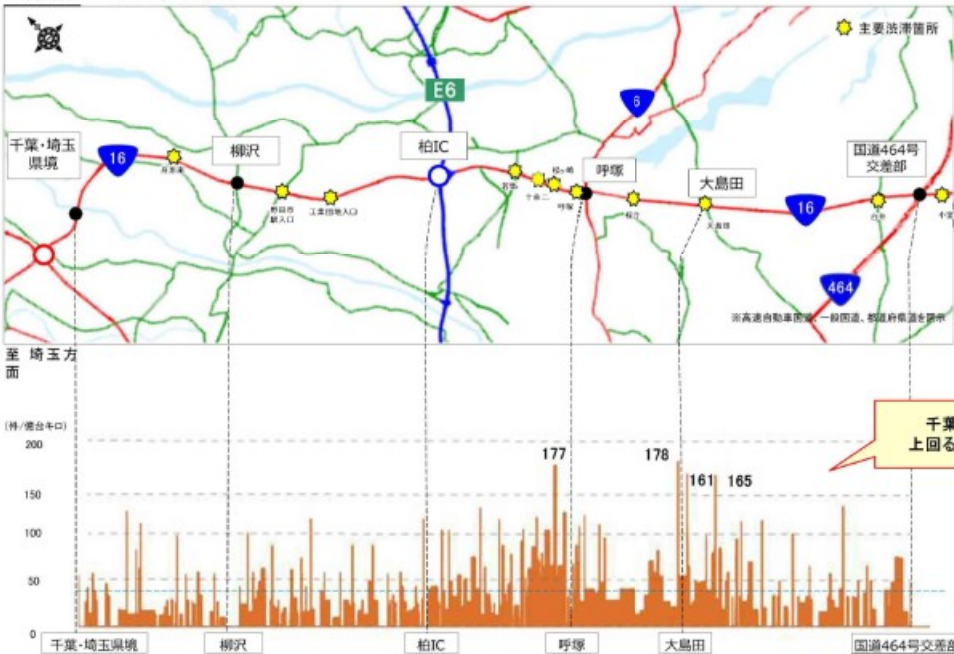


※出典: 第3回 千葉北西連絡道路検討会 資料(千葉国道事務所HP) (一部千葉県編集)

# 期待される整備効果【交通安全】

- 国道16号の死傷事故率は、**千葉県平均を上回る箇所が多数**存在しています。また、**追突事故割合は64%**を占めています。
- 千葉北西連絡道路の整備により、交通が転換することにより、**追突事故が減少し安全性の向上が期待**されます。

## ■ 国道16号の事故状況



## ■ 国道16号の事故類型



出典: 死傷事故率: ITARDAデータ(H29-R2) ※150件/1000台キロ以上の値を表記 主要渋滞箇所: 千葉県移動性向上プロジェクト委員会(令和3年度時点) 地図: 国土数値情報

※出典: 第3回 千葉北西連絡道路検討会 資料(千葉国道事務所HP) (一部千葉県編集)

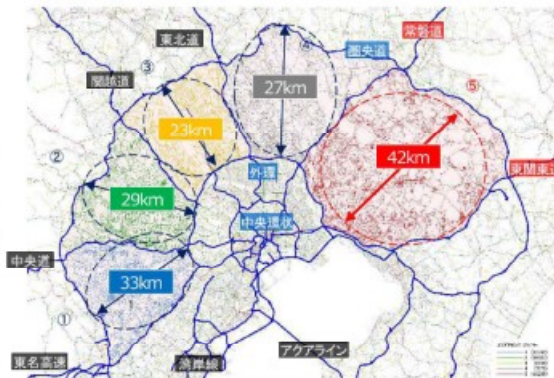


# 期待される整備効果【道路ネットワーク】

- 首都圏3環状の整備を進めています。外環道と圏央道の間隔が広く業務核都市間の連携が不十分な状況です。
- 核都市広域幹線道路の機能を兼ね備えた千葉北西連絡道路を整備し、新たな東西方向の道路網が形成されることで、**業務核都市間や他の地域等との連絡性の強化が期待**されます。



出典：千葉北西連絡道路 パンフレット(千葉国道事務所HP)



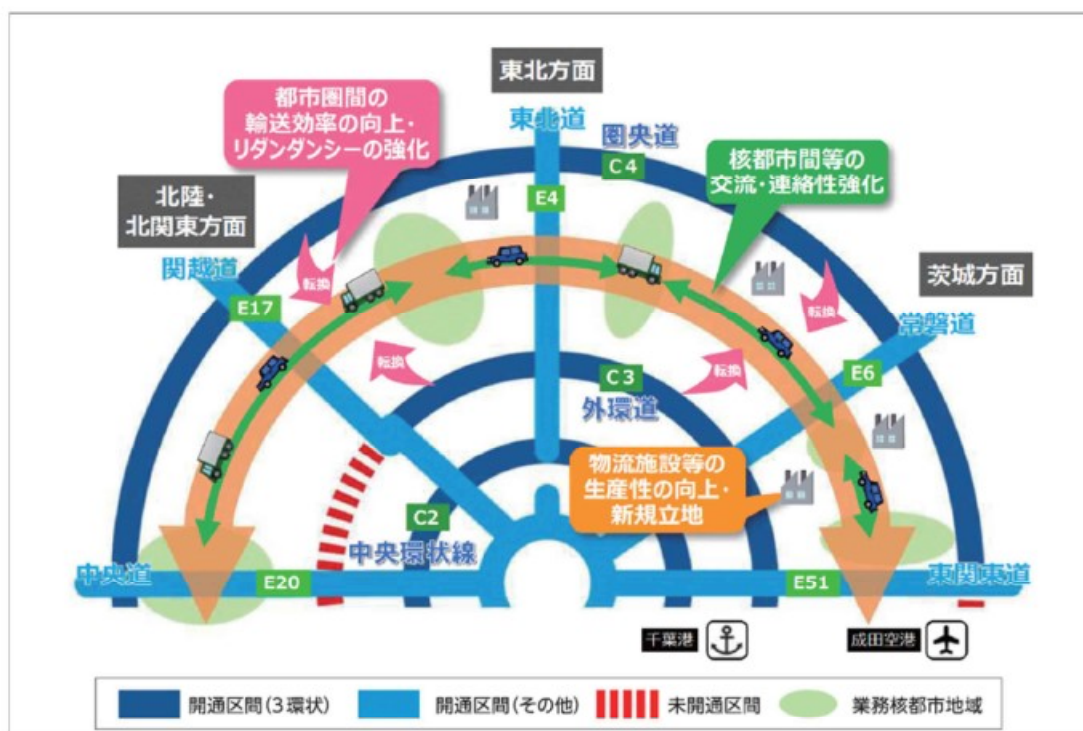
※高速自動車国道、一般国道、都道府県道を図示  
地図出典：DRMデータ(3003版)、国土数値情報

エリア	外環～圏央道間
①東名道～中央道	33km
②中央道～関越道	29km
③関越道～東北道	23km
④東北道～常磐道	27km
⑤常磐道～東関東道	42km

※出典：第3回 千葉北西連絡道路検討会 資料(千葉国道事務所HP) (一部千葉県編集)

# 期待される整備効果【ICへのアクセス性向上】

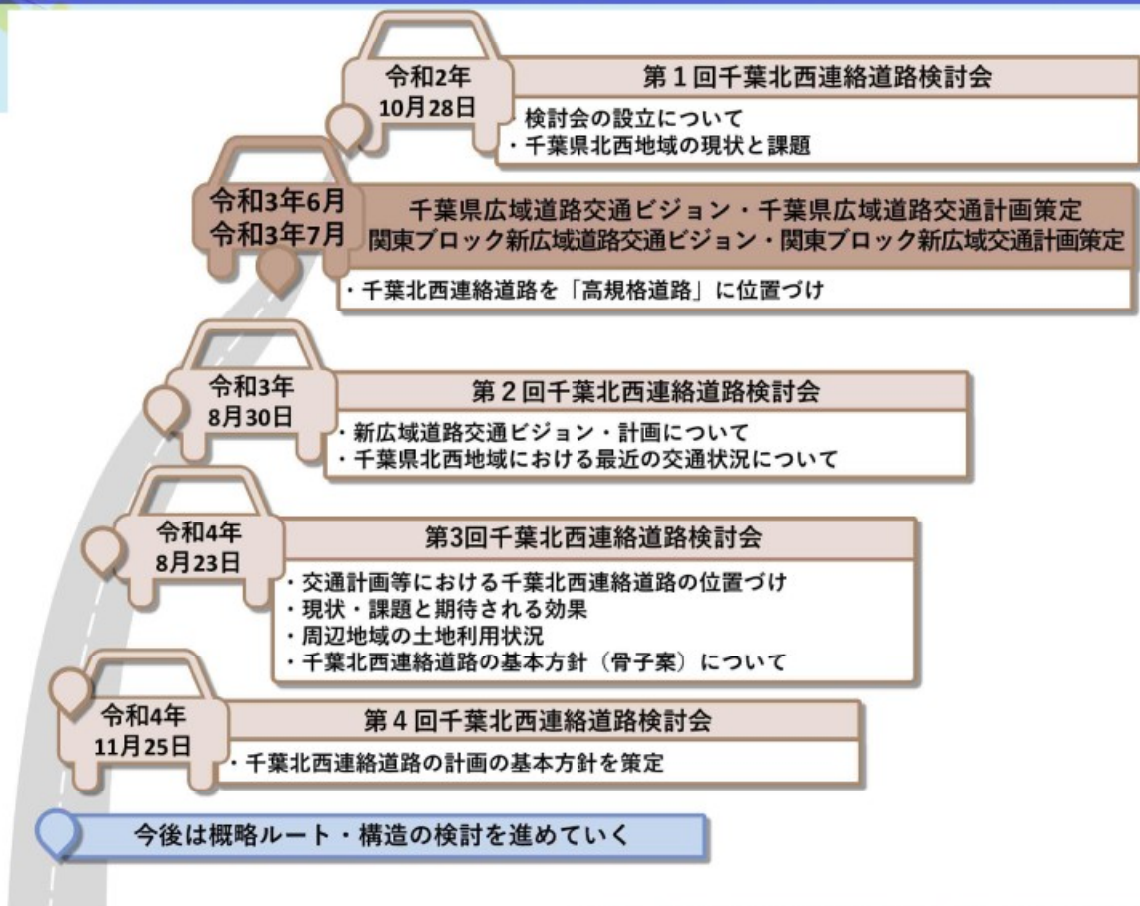
- 整備によるICアクセスの向上により、**速達性の向上や、企業の集積、産業の活性化に期待**されます。
- 新たな道路が外環道と圏央道の間を整備されることにより、**物流施設等の生産性の向上・新規立地、都市圏間の輸送率の向上、リダンダンシーの強化**に期待されます。



※出典：千葉北西連絡道路 パンフレット(千葉国道事務所HP) (一部千葉県編集)

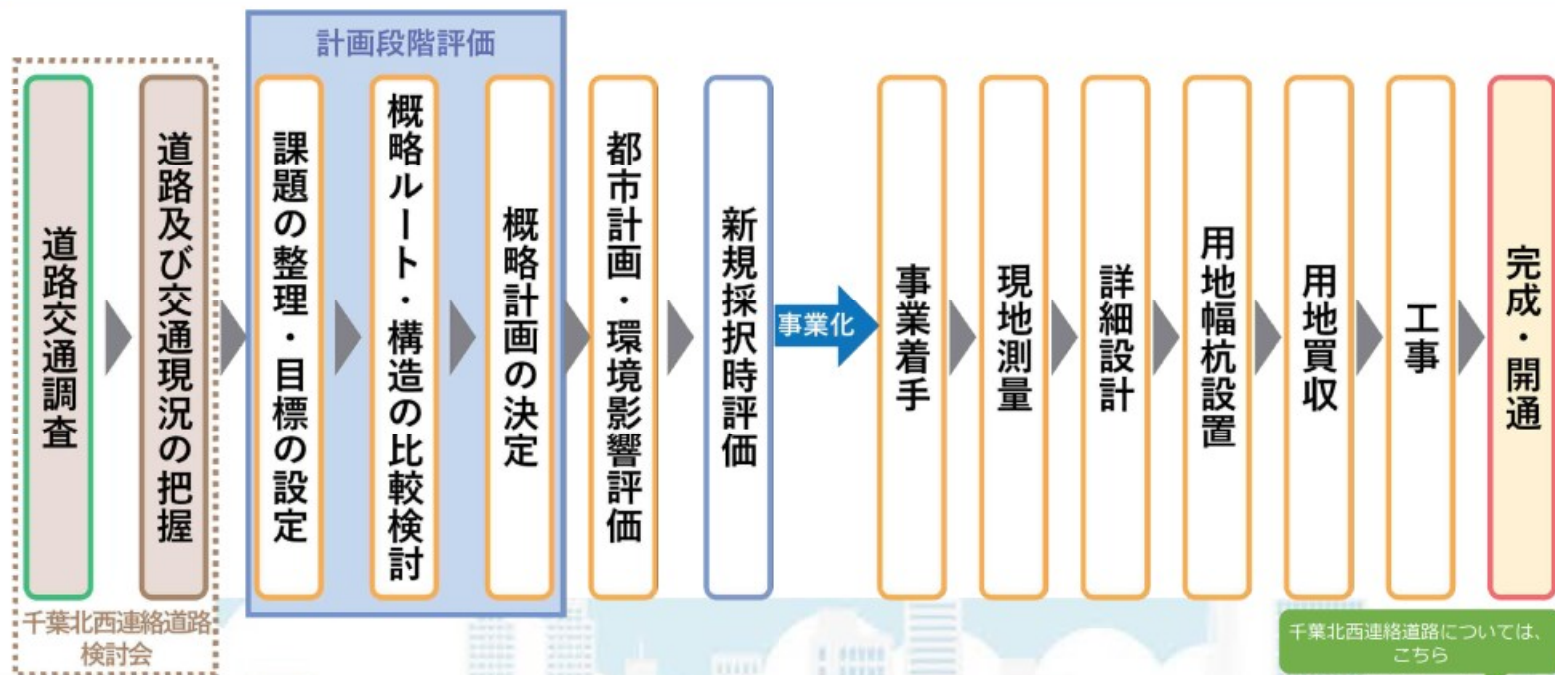


# 千葉北西連絡道路検討会の内容



※出典：第4回 千葉北西連絡道路検討会 資料（千葉国道事務所HP）を基に千葉県作成

## 千葉北西連絡道路の進め方



千葉北西連絡道路については、  
こちら

【千葉国道事務所HP】  
事業案内（事業概要）



クリック！

千葉国道事務所 事業案内 検索

※出典：千葉北西連絡道路 パンフレット（千葉国道事務所HP）



